

各 位

株式会社エムティーアイ
 代表取締役社長 前多 俊宏
 (東証プライム・コード 9438)
 問い合わせ責任者
 専務取締役 松本 博
 TEL : 03-5333-6323

特別損失の計上、第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異、 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年9月期 第2四半期(2022年1月1日~2022年3月31日)の決算において、下記のとおり特別損失を計上しますので、その概要についてお知らせします。

また、2021年11月9日に公表しました第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異、および通期連結業績予想の修正について、下記のとおり併せてお知らせします。

記

1. 特別損失の計上

個別決算において、連結子会社の株式会社エムティーアイ・ヘルスケア・ホールディングスの株式について、事業環境や今後の見通し等を勘案し「関係会社株式評価損」として2,935百万円を計上します。なお、当該科目は連結決算において連結消去されます。

2. 連結業績予想の修正

(1) 2022年9月期 第2四半期(累計) 連結業績予想と実績値との差異

(2021年10月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,750 ~13,250	百万円 900 ~1,100	百万円 700 ~900	百万円 300 ~500	円 銭 5.48 ~9.13※
今回実績値(B)	12,975	599	292	123	2.25
増減額(B-A)	△274 ~+225	△500 ~△300	△607 ~△407	△376 ~△176	
増減率(%)	△2.1 ~+1.8	△45.5 ~△33.4	△67.5 ~△58.2	△75.3 ~△58.9	
(ご参考)前期実績 (2021年9月期第2四半期)	13,046	1,232	840	△1,416	

※前回発表予想の1株当たり当期純利益は、2022年3月31日時点の発行済株式数(自己株式控除)で再計算した数値を記載した「2022年9月期 第2四半期決算短信」(2022年5月12日公表)の数値を記載しています。

【差異理由】

売上高については、当初の予想通りに着地しました。

営業利益については、以下の要因により、当初予想よりも下回りました。

その他事業において、当社子会社のモチベーションワークス株式会社にて展開する学校 DX 事業を積極的に推進しております。同社が提供するクラウド型校務支援システム『BLEND』に対する引き合いが強いため、体制強化のための人員増強や導入拡大に対応した外注先の活用、『BLEND』の拡張性に

に向けた開発等として先行投資を行っております。他方では、大手法人向け DX 支援事業への引き合いも強く、当該受託案件の拡大を通じて学校 DX 事業の先行投資負担をカバーし当初予想の範囲内での着地を目指しておりました。しかしながら、低採算案件が増えたことによる売上原価の増加を主因として当初予想よりも下回る結果となりました。

経常利益については、上記の要因に加えて、持分法による投資損失が当初予想よりも上回ったことにより、営業利益の当初予想数値との減額幅より拡大し、当初予想よりも下回りました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、当初予想よりも下回りましたが、特別損失が当初予想よりも下回ったこと等により、経常利益の当初予想数値との減額幅より抑えられました。

(2) 2022年9月期 通期連結業績予想の修正

(2021年10月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500 ～26,500	1,800 ～2,200	1,400 ～1,800	600 ～1,000	10.92 ～18.20*
今回修正予想(B)	25,500 ～26,500	1,000 ～1,400	500 ～900	100 ～500	1.82 ～9.12
増減額(B-A)	-	△400 ～△1,200	△500 ～△1,300	△100 ～△900	
増減率(%)	-	△36.4 ～△44.4	△50.0 ～△64.3	△50.5 ～△83.3	
(ご参考)前期実績 (2021年9月期)	25,743	1,929	1,370	△1,164	△21.28

※前回発表予想の1株当たり当期純利益は、2022年3月31日時点の発行済株式数(自己株式控除)で再計算した数値を記載した「2022年9月期 第2四半期決算短信」(2022年5月12日公表)の数値を記載しています。

【修正理由】

2022年9月期の通期連結業績予想については、売上高は据え置きとするものの、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は当第2四半期(累計)における実績において直近予想との差異が生じたこと、および当社子会社のモチベーションワークス株式会社にて展開する学校 DX 事業の先行投資を継続すること、大手法人向け DX 支援事業においてプロジェクトマネジメント体制の整備を行っているものの、低採算案件への対応が下期も続くことを勘案し、下方修正します。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大等による通期連結業績予想への影響については、現時点では軽微と考えておりますが、今後重大な影響が生じると見込まれると判明した場合には速やかに開示します。

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

以上

【お問い合わせ先】

株式会社エムティーアイ

IR室(二木) e-mail: ir@mti.co.jp

URL: <https://ir.mti.co.jp>